

系統用蓄電池ビジネスとコーポレート PPA 法務

～オフテイクモデル(Tolling Model)も踏まえて～

えぐちなおあき

講師 江口直明 氏

バーカー&マッケンジー法律事務所(外国法共同事業)

再生可能エネルギーグループ代表 弁護士

日時 2026年1月13日(火) 午後1時30分～午後4時30分

■このセミナーは Zoom でご受講いただけます(1週間動画配信あり)。

■当日のご参加が難しいお客様には、後日動画を配信できます(2週間)。日程指定も可能です。

系統を安定化させることができる系統側蓄電池への経産省や東京都の補助金交付により、先行事業者へ支援がされている。2025年6月末時点で東北電力管内では既に56.6GW分の系統用蓄電池の接続検討受付がされた。九州電力管内でも16.8GW分の接続検討受付がされた。日本全国合計では143GWに達している。さらに一歩進んで、系統用蓄電池の接続契約受付も全国で18GWに達している。海外から系統側蓄電池の開発事業者も続々と上陸している。一昨年3月に北海道で50MWの系統側蓄電池案件取得の支援を行ったので、系統側蓄電池事業のビジネスモデルと注意点を解説する。また、第一回長期脱炭素オークションでは応札をした日系及び外資系の事業者の入札支援(49MW等)を行ない、100MW以上の落札を勝ち取り、第二回オークションでは230MW以上の落札を勝ち取ったので、その入札の注意点を解説する。新しい流れとしては、系統側蓄電池を利用する事業者は20年等の長期で利用権を与えるオフテイクモデル(Tolling Modelとも言う。)が登場し、その利用料のキャッシュフローを引き当てにプロジェクトファイナンスを組成すべく、現在ファイナンス契約書作成の最終段階にきている。

FIT/FIP価格の下落から、再エネ発電所の開発はコーポレートPPA+FIPに移りつつある。実際に発電側は自前のPPAを作成して営業を始めており、需要側のGAFAMを中心とする大口購入者は自前のPPAの雛形を用いて再エネ非化石価値を調達し、再エネ発電所の開発を支援しようとしている(追加性)。20MW超の大型太陽光発電のコーポレートPPAの契約交渉を支援したので、交渉の注意点を解説する。GHGプロトコル改定で、より追加性が重視されると、非化石証書ではなく、実際の発電所開発支援で得られる再エネ価値がより重視されることになる。

サプライチェーンに留まるためにRE100に加盟して、再エネ電源で部品を作る必要がある。開示が必要となるプライム市場に上場している会社はESGの取り組みを加速しないとサプライチェーンからはじき出される時代となっている。

1. 系統側蓄電池事業の位置づけ
2. 系統側蓄電池と補助金と長期脱炭素電源オークション
3. 系統側蓄電池の実務
4. 系統側蓄電池の契約～オフテイクモデル
5. コーポレート PPA の現状
6. バーチャルコーポレート PPA の仕組み
7. バーチャルコーポレート PPA と商品先物取引法、会計処理
8. バーチャルコーポレート PPA の主要条項

本セミナーについては、社内弁護士以外の同業者のご参加はご遠慮ください。

【講師紹介】バーカー&マッケンジー法律事務所の再生可能エネルギーグループのリーダー

蓄電池関連:北海道50MW系統側蓄電池の接続契約、土地の取得DDと購入契約交渉支援、長期脱炭素電源オークションの入札支援、Q&A対応(日系/外資系)(49MW等)、海外の系統側蓄電池開発事業者の日本事業立ち上げ支援、日系企業との合弁契約交渉、オフテイクモデル、蓄電池供給契約、EPC契約、O&M契約、Development Service契約、プロジェクトファイナンス契約等交渉

太陽光案件:丸紅大分6号地82MW(プロジェクトファイナンス及びセカンダリーセールス)、ソフトバンク/三井物産米子43MW、同苦東111MW、レノバ富津40MW、住友商事愛媛西条23MW等のメガソーラ太陽光発電所(累計250件超、3,000MW超)の大規模案件、複数の2MW以下案件のバンドリング、TK-EGスキーム、屋根貸し案件、コーポレートPPA、**風力案件:**北九州響灘220MW等港湾洋上風力案件3件、五島市沖浮体式洋上風力発電等Round1一般海域入札支援、Round2風車供給契約等交渉支援等、洋上風力は1.5GW超、北海道幌延、北海道さらきとまない、北九州響灘、青森県六ヶ所村、愛媛県三崎町、秋田県八竜、石川県輪島、再エネ法の陸上風力発電8件、300MW超、その他**環境エネルギー**プロジェクトファイナンス及びPFI案件:バイオエタノール・ジャパン関西(株)、吾妻木質バイオマス発電(13MW)、秋田県向浜木質バイオマス発電(20MW)、石狩バイオマス(50MW)等75MW x 3と50MW x 4の500MW超の**バイオマス発電**、岩手地熱(7MW)、北海道南茅部地熱(6.5MW)、その他**地熱**合計18.5MW、豊橋市複合バイオマス発電PFI、黒部市下水道バイオマスエネルギー活用施設整備運営PFI、福岡クリーンエナジー廃棄物処理及び発電、福山RDF発電、東京臨海リサイクル発電、横浜市消化ガス発電PFI、埼玉県彩の国廃棄物、堺市資源循環型廃棄物処理施設PFI、その他廃棄物DBO案件多数、自家所有水力発電所や火力発電所の会社分割によるファンドへの売却と売電契約。福島IGCC最新鋭石炭火力(1,080MW)、福島相馬LNGガス火力(1,180MW)、横須賀パワーIPP(239MW)、東亜IPP(274MW)、ユニバーサルスタジオ・ジャパン向け(1,250億円)等のプロジェクトファイナンス。仙台空港、関西空港(入札支援)、福岡空港、北海道7空港(3,651億円)、熊本空港、広島空港、愛知道路、オリンピックスタジアム、等々力フロンターレスタジアム等の民活コンセッション。福岡空港コンセッション国交省航空局アドバイザー兼審査委員、長崎駅前MICE事業審査委員等。

1986年一橋大学法学部卒業、1988年東京弁護士会登録、1992年ロンドン大学(UCL)法学修士(国際ビジネス法)取得、1993年バーカー&マッケンジーロンドン事務所勤務、内閣府PFI推進委員会専門委員(2010年～2020年)、国土交通省空港運営のあり方に関する検討会委員(2011年)。

主な論文:「日本におけるプロジェクト・ファイナンスの立法課題」(ジュリスト1238号)、「アジアにおけるプロジェクトファイナンス」(OKAJI)、「洋上風力発電金融ガイドブック」Vol 1& 2(共著:日本風力発電協会2021年/2022年)他多数。

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 金融財務研究会
<https://www.kinyu.co.jp>

Facebook: <https://www.facebook.com/keichoken>
Twitter: <https://twitter.com/keichoken05>
Blog: <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



開催日

2026年1月13日（火）
13:30～16:30

本セミナーは Zoom で開催いたします。当日のご参加が難しいお客様には、録画した動画を後日配信することが可能です。（開催前のお申し込みが必要です）。後日配信をご希望の場合は、申込書質問欄のチェックボックスにチェックを入れてください。原則として、参加費をお振込みいただいた後に、メールで詳細をお送りいたします。

参加費

1名につき36,000円（消費税、参考資料を含む）
1社2名以上同時に参加お申し込みいただいた場合、お2人目から1名につき32,000円になります。
追加申込みの場合はその旨をご記入下さい。

申込先

金融財務研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリンヒルビル
TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書を FAX 又は郵送いただいてのお申し込みも承ります。折り返し受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。（但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。）クレジットカードご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。参加費の払戻しは致しませんので、当日ご参加になれない場合は、代理の方のご出席あるいは当社および金融財務研究会主催の他のセミナーへのお振替をお願いします。（但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内をお願いいたします。）

ご記入いただきました個人情報はセミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

普通預金 □座名 (株)金融財務研究会

三菱 UFJ 銀行	本店	1642356	三井住友銀行	本店営業部	7397637
三菱UFJ 信託銀行	本店	2818151	みずほ銀行	東京営業部	1427715
三井住友信託銀行	本店営業部	2993982	りそな銀行	東京営業部	1693669

◇クレジットカードは Visa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discover がご利用いただけます。

切らずにこのままお送り下さい

FAX 03-5695-8005

系統用蓄電池ビジネスとコーポレートPPA法務

【Zoom】 1 / 13

参加申込書

年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい 下記に✓を入れてください。 ☐ Zoom受講 ☐ 後日配信 弊社からのお知らせ、メルマガの送信を ☐ 受信する ☐ 受信しない 講師へのメールアドレス開示に ☐ 同意する ☐ 同意しない クレジットカードをご利用の場合は下記に✓を入れて下さい。 ☐ クレジットカード利用 セミナーコード 0125 (Law-k260125)	会社名	TEL FAX		
	所在地	〒		
	参加者ご氏名		部課名	
	〃		〃	
	〃		〃	
	〃		〃	
	書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX	

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。